

# 宇宙栄養研究センター 特別講義

日時：2022年5月23日（月）

16：00～18：10

場所：医学部基礎第二講義室

## ■講義1 ■ 16：00～17：00

講師：国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所  
国立健康・栄養研究所 国際栄養情報センター  
国際災害栄養研究室

室長 笠岡（坪山）宜代 先生

演題：災害時の食事・栄養

宇宙食 × 災害食。宇宙はもう遠い存在ではありません。宇宙食のノウハウは地上で災害時の食事に活用されています。宇宙環境と災害時の生活環境は実はとても良く似ているのです。災害食と宇宙食の双方向型の活用を進めることで、宇宙でも地上でも、そして災害時でも健康に幸せに暮らせる社会を実現できるかもしれません。

講演では、災害時の食・栄養に関する現状、最新の取り組みについてお話しします。さらに、災害食と宇宙食がどのように似ているのか、月面移住時代に栄養専門職ができることを考えてみたいと思います。

## ■講義2 ■ 17：10～18：10

講師：京都府立医科大学大学院 医学研究科  
リハビリテーション医学

教授 三上 靖夫 先生

演題：リハビリテーション医学と宇宙・栄養・災害

「リハビリテーション」「リハビリ」という言葉知らない人はいないと思います。「リハビリ」を怪我した後に取り組む歩く練習や筋力トレーニングを思い浮かべる人が多いと思います。しかし、時代とともにリハビリテーション医学・医療の対象は拡大し、新生児から超高齢者まで、ほとんどすべての疾患・障害・病態を対象としています。講演では、リハビリテーション医学・医療の歴史と現状、宇宙との関連についてお話しします。さらに、栄養がリハビリテーション診療を行う上でいかに重要であるか、また、災害現場でのリハビリテーション医療の関りについても、概説します。

本講義は、大学院医科学教育部、栄養生命科学教育部、口腔科学教育部の大学院特別講義を兼ねています。多くの先生方、大学院生、学部学生、興味をお持ちのすべての方々のご来聴を歓迎致します。